

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月 13日

事業所名: いわでみんなの家

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		クラスや学年によって活動を分けている。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○		児童数に合わせて配置職員数を決めている。	配置数については、国の基準以上の配置を行っている。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		玄関前にスロープ設置。予定表等を掲示し、視覚支援を行っている。	建物の構造上、バリアフリー化が出来ない箇所もある。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		毎日、清掃、消毒を行っている。	特にコロナ禍においては手で触れる箇所は入念に消毒しています。また、常に活動の場は、整理整頓を心がけています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		全体会議、担当別打合せを定期的に行っている。	定期的なミーティングを行っている。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		改善可能なものは、早期に改善を行っている。	アンケートの実施や懇談などの時に聞いた要望等確認し出来ることから実施している。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページで公開している。	ホームページで公開している。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		利用者と社内評価だけなので、今後は必要に応じて開催を検討したい。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		月1回、全体会議で研修を実施している。	計画を立てて実施。または、必要に応じて実施しています。
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		年2回、保護者と懇談を行い、児童の様子等を伝え、課題等を明らかにしたうえで計画を作成している。	子どものニーズを聞くことも行っている。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			独自のアセスメントにて実施している。
	12 児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		児童の現状を理解し、課題に応じたプログラム設定となっている。	
	13 児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	○			

適切な支援の提供

14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		定期的ミーティングを行い改善点等を話し合っている。	定期的に行っています。
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		定期的ミーティングを行い内容を見直している。	定期的ミーティングを行い内容を見直している。
16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		平日はプログラムに沿って、それ以外は別に計画を立て設定している。	休日や長期休みに合わせ、平日の活動内容と変えています。公園遊びやクッキング、体操、ダンスなど
17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		子どもの状況に合わせた計画を作成している。	
18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		支援前、職員同士での話し合い、打ち合わせをしている。	毎日のミーティングや役割分担表の確認を行っている。
19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		必ずではないが、振り返りを行っている。終了時間に差があるので次の日には必ず伝えている。	支援終了後の時間は職員間では振り返りや今後について共有し、次の日以降にはノートや口頭で共有している。
20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		ケガや事故などの重大案件については特記事項として記載する他、口頭で伝えている。	基本的な支援記録はもちろんヒヤリハットアクシデントも記録し職員間で共有している。
21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		年2回の保護者懇談の内容、職員ミーティング等の意見も参考にして判断している。	
22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
25	(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		新学年開始時に学校訪問を行っている。送迎の際に連携確認を行っている。	送迎時に適時行っています

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			現在利用者無。	
27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			現在利用者無。	
28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
30	(放課後等デイサービスのみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		事前にアレルギー等のアンケート調査を行っている。相談支援専門員と連携している。	同じ法人内では、引継ぎ、共有出来ている。他事業所の場合は相談支援専門員からの情報共有はされています。
31	(放課後等デイサービスのみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			提供の要請があれば保護者同意の上で情報を共有するよう実施していきます
32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		地域ふれあいルーム(学習支援・英語・音楽・書道のクラブを実施)で交流している。	
34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		コロナ禍の為、zoomで参加している	昨年は不参加だったが、今年度はZoomでの参加を実施。
35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡ノートや送迎時に伝達を行っている。	相談ノートの活用や個別での電話対応なども利用している。
36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			コロナ禍の為 実施されない事が多い。
37	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時や保護者会で時間を取って説明している。	適時質問等があればお答えしています。
38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	○		年2回定期的に個別懇談を行っている。	

保護者への説明責任等	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		年2回の個別懇談や連絡ノートのやりとりを適宜行っている。	
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			コロナ禍の為 実施されていない事も多いですが、状況を見て親子交流・保護者会等を計画実施しています。
	41	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談や申し入れがあった場合は適切に対応しています。
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ラインアプリを使って行事予定等の情報を発信している。	月1回 来月の予定や、法人のお便りを配布しています。
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			法令に基づき十分注意し保管、取扱いしています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		コロナ禍の為中止が多い。	コロナ禍の為地域住民の方々やボランティアの方々の参加は難しい状態です。
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		月1回伝言ダイヤルを実施している。	災害などの連絡方法などは、毎年配布する保存版に記載している。また、保護者会で説明を行っている。
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		災害に備えた備蓄を行っている。訓練も計画を立て実施している	年間を通して計画を立て実施。ライフラインが止まったを想定の炊き出しや避難所まで歩くなど
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		契約時に確認。職員に周知しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		その都度、記録をして月1回の全体会議で情報共有している。	日々の振り返り時に記録し、職員に周知するやその記録をスタッフ間でも確認するなど共有している。
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修を受けている。	日々の振り返り時に記録を行う。
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		やむをえない場合は支援計画に記載している。	保護者に説明を行っている。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。